

草津市
自転車ネットワーク計画
アンケート調査結果

1 アンケート調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、草津市の自転車利用の状況を把握し、その課題を整理するとともに、自転車ネットワーク計画（案）を作成するための基礎資料作成を目的に実施した。

(2) 調査概要

本調査は、自転車利用者を対象にアンケート調査を実施するものとする。調査の方法としては、草津市内の市営自転車駐車場の指定管理者を介し、自転車利用者に対しアンケート調査票の配布を行うほか、大学の協力のもと学生を対象に実施した。

また、商業施設を対象としたヒアリング形式の調査を実施した。

(3) 調査日

①アンケート調査（市営駐輪場・大学）

平成 27 年 1 月 12 日（月）～2 月末、大学は 1 月中に実施

②ヒアリング調査（商業施設）

平成 27 年 2 月 24 日（火）10:00～17:00

(4) 調査箇所・回数サンプル数

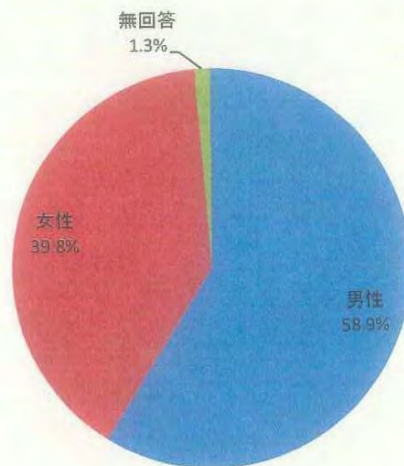
本調査は、下記に示す施設の自転車利用者を対象に実施した。

施設	形式	サンプル数
草津駅東自転車駐車場	アンケート	33
草津駅西口第 1 自転車駐車場	アンケート	37
草津駅西口第 2 自転車駐車場	アンケート	35
南草津駅自転車自動車駐車場	アンケート	31
立命館大学	アンケート	111
草津エイスクエア	ヒアリング	32
西友南草津店	ヒアリング	30
合計		309

Q1. 自転車利用者ご自身について

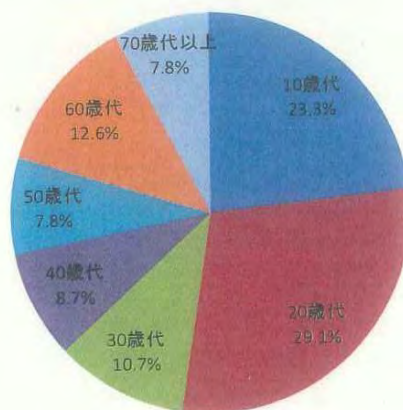
■性別について (SA)

・性別は、「男性」が58.9%、「女性」が39.8%となっている。



■年齢について (SA)

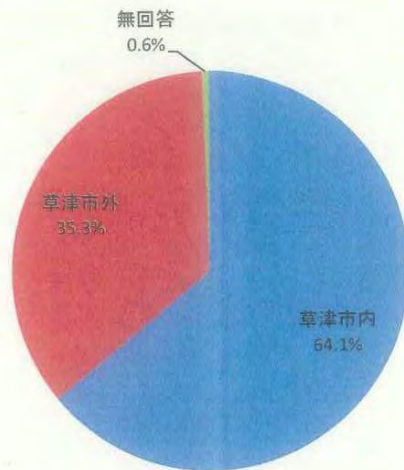
・回答者の年齢は、「20歳代」が29.1%と最も多く、次いで「10歳代」が23.3%となっている。



* SA : (シングルアンサー) : 単一回答、MA : (マルチアンサー) : 複数回答
* 四捨五入の関係上、合計が100%にならない場合あり

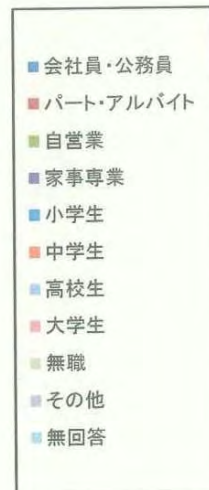
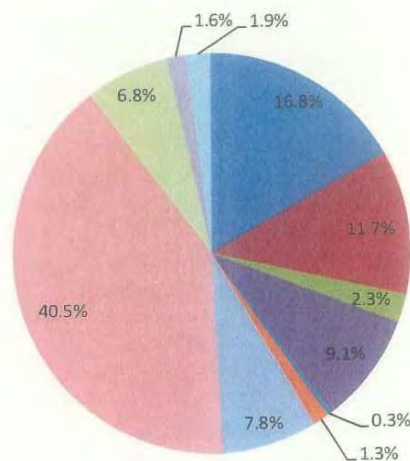
■居住地について (SA)

・回答者の居住地は、草津市内が64.1%、市街からの自転車利用者は35.3%となっている。



■職業について (SA)

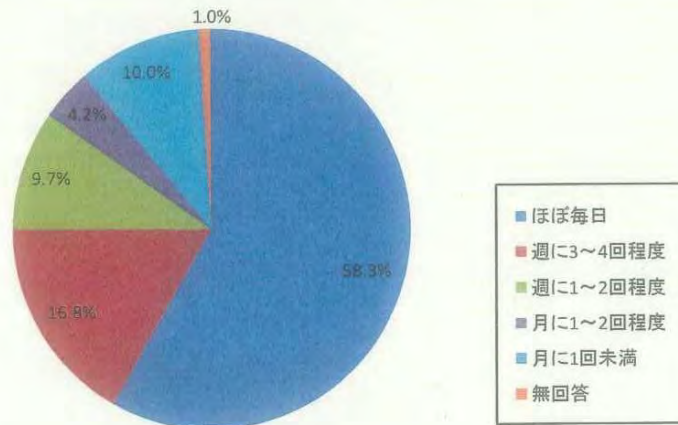
・回答者の職業は、「大学生」が最も多く40.5%であり、次いで「会社員・公務員」が16.8%となっている。



Q2. 自転車の利用状況について

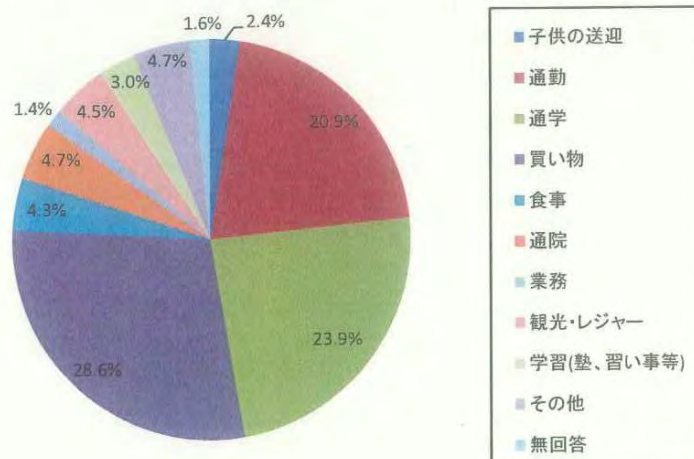
【問1】 自転車を利用する頻度はどの程度ですか。(SA)

- 回答者の利用頻度は、「ほぼ毎日」が58.3%と最も多く、次いで「週に3～4回程度」が16.8%となっている。



【問2】 自転車を利用する主な目的は何ですか。(SA)

- 回答者の利用目的は、「通勤・通学」合わせて44.8%であり、およそ半数を占める。また、「買い物」利用も割合が高く、通勤、通学と買い物で全体の約70%を占めている。

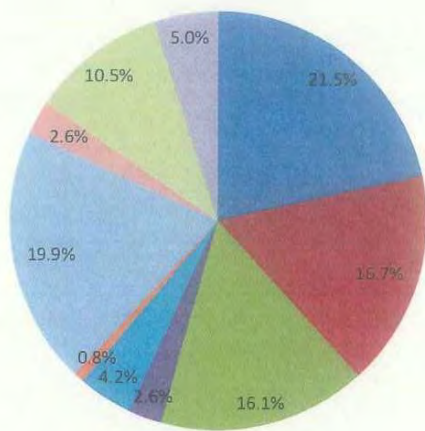


Q3. 自転車でよく利用する施設・道路について

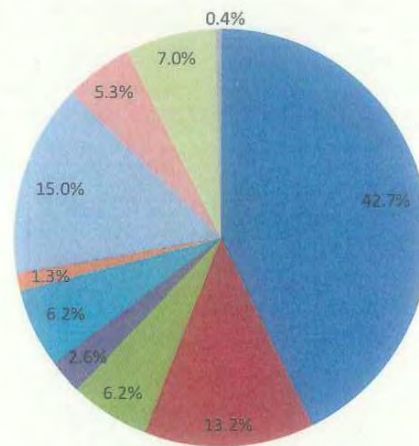
【問3】自転車で日頃よく利用する施設はどこですか。(MA)

- ・回答者がよく利用する施設は、全体で見ると駅利用が最も多く、38.2%を占める。
- ・また、アンケート調査対象箇所別で見た場合、各箇所ともに調査箇所周辺の施設へアクセスする割合が高い。

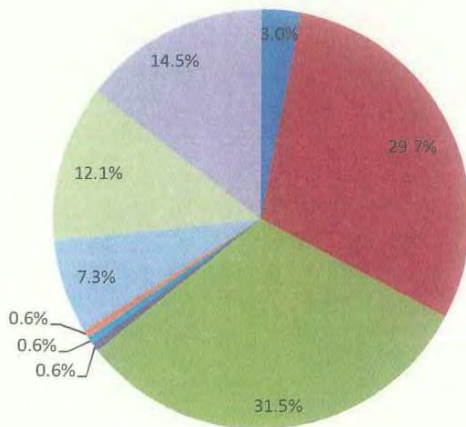
・全体



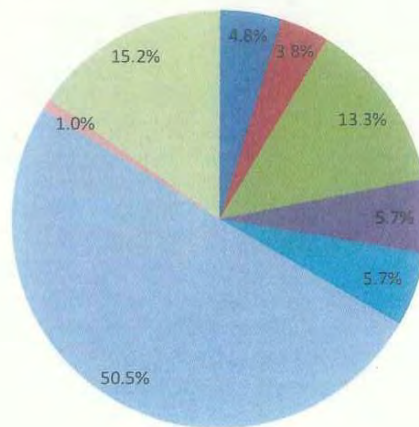
・駅前市営駐輪場



・立命館大学



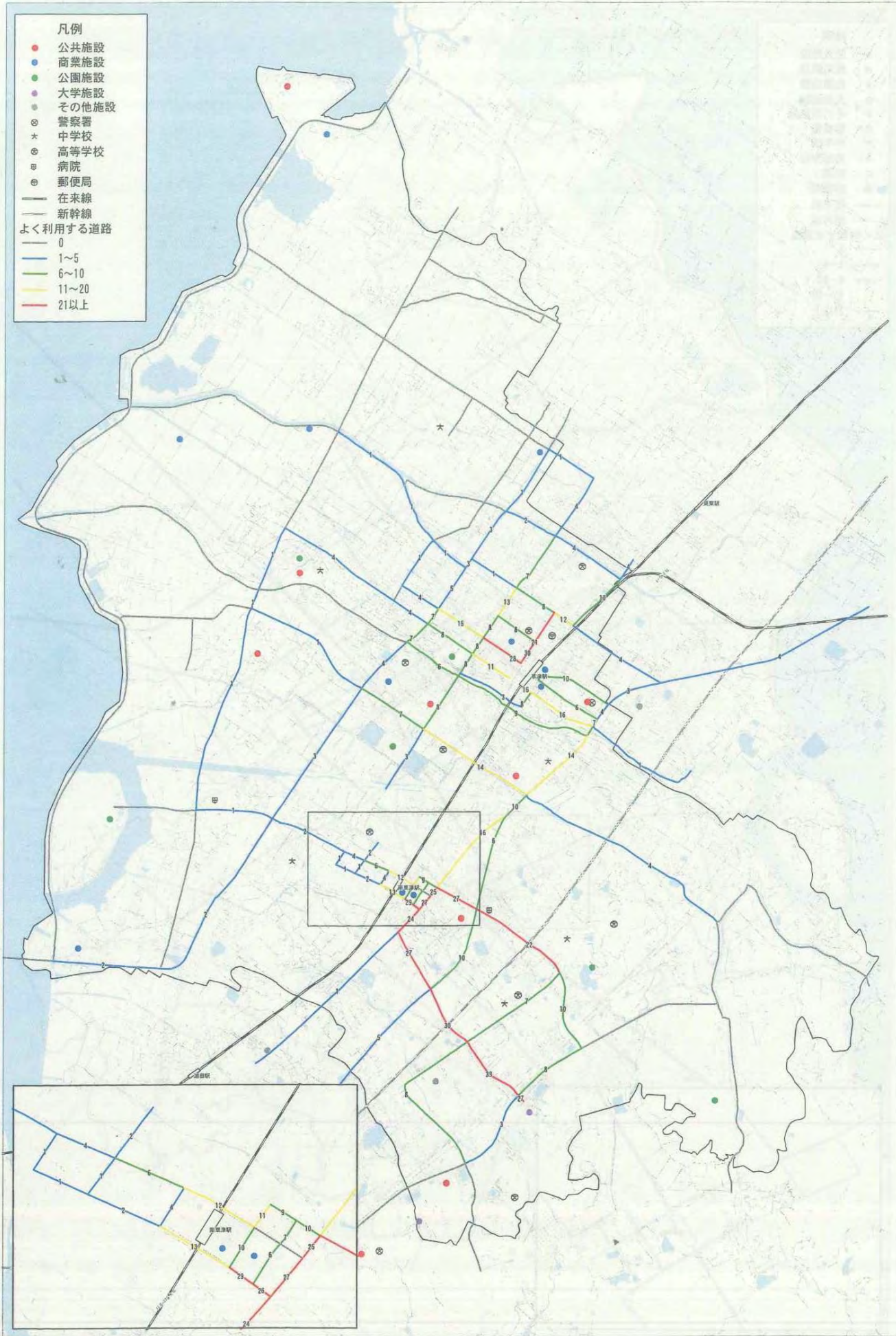
・商業施設



- 草津駅
- 南草津駅
- 学校
- 病院
- 図書館
- 公園
- 商業施設
- 市役所
- その他
- 無回答

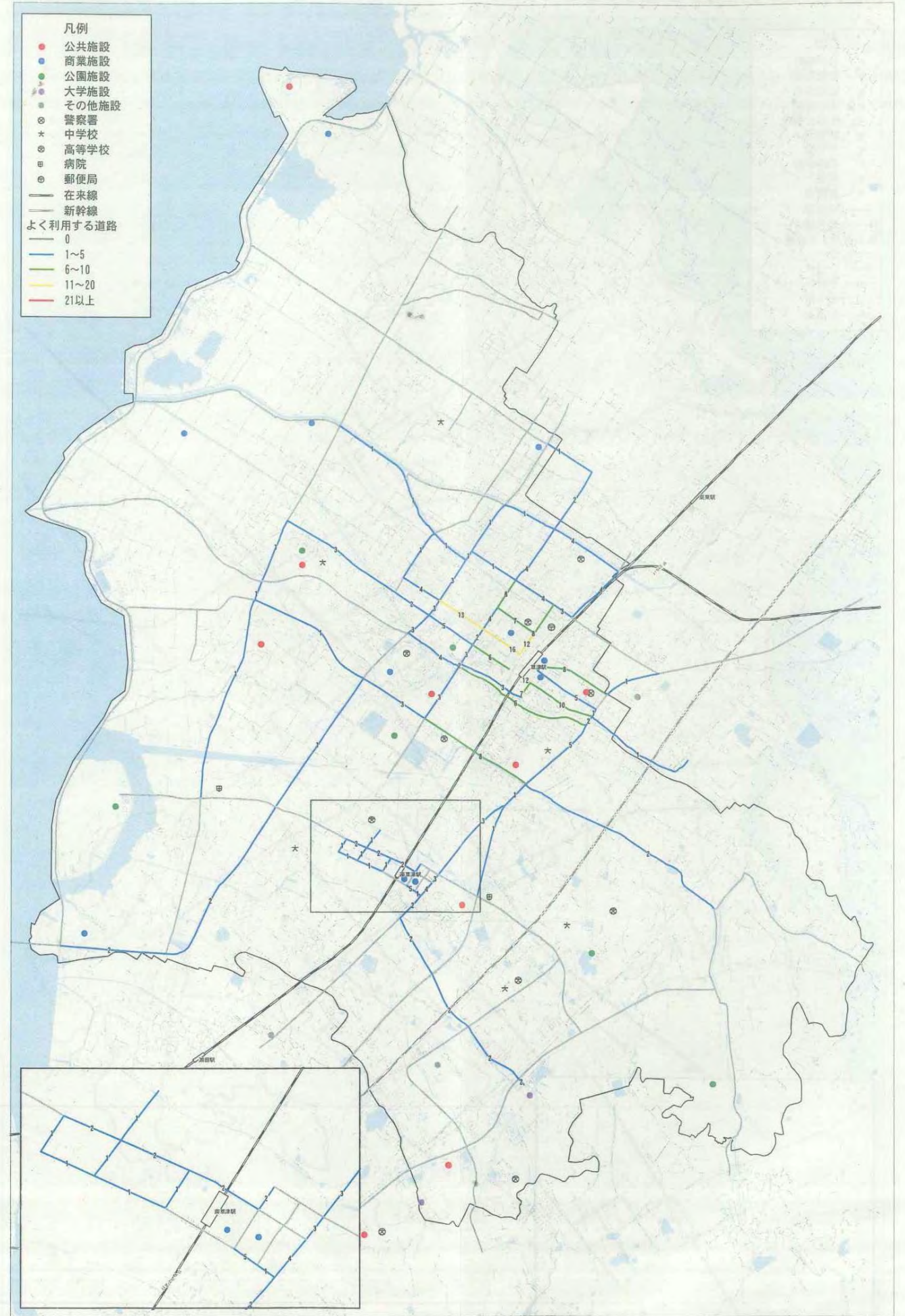
【問4】 よく利用する道路はどこですか。

全体



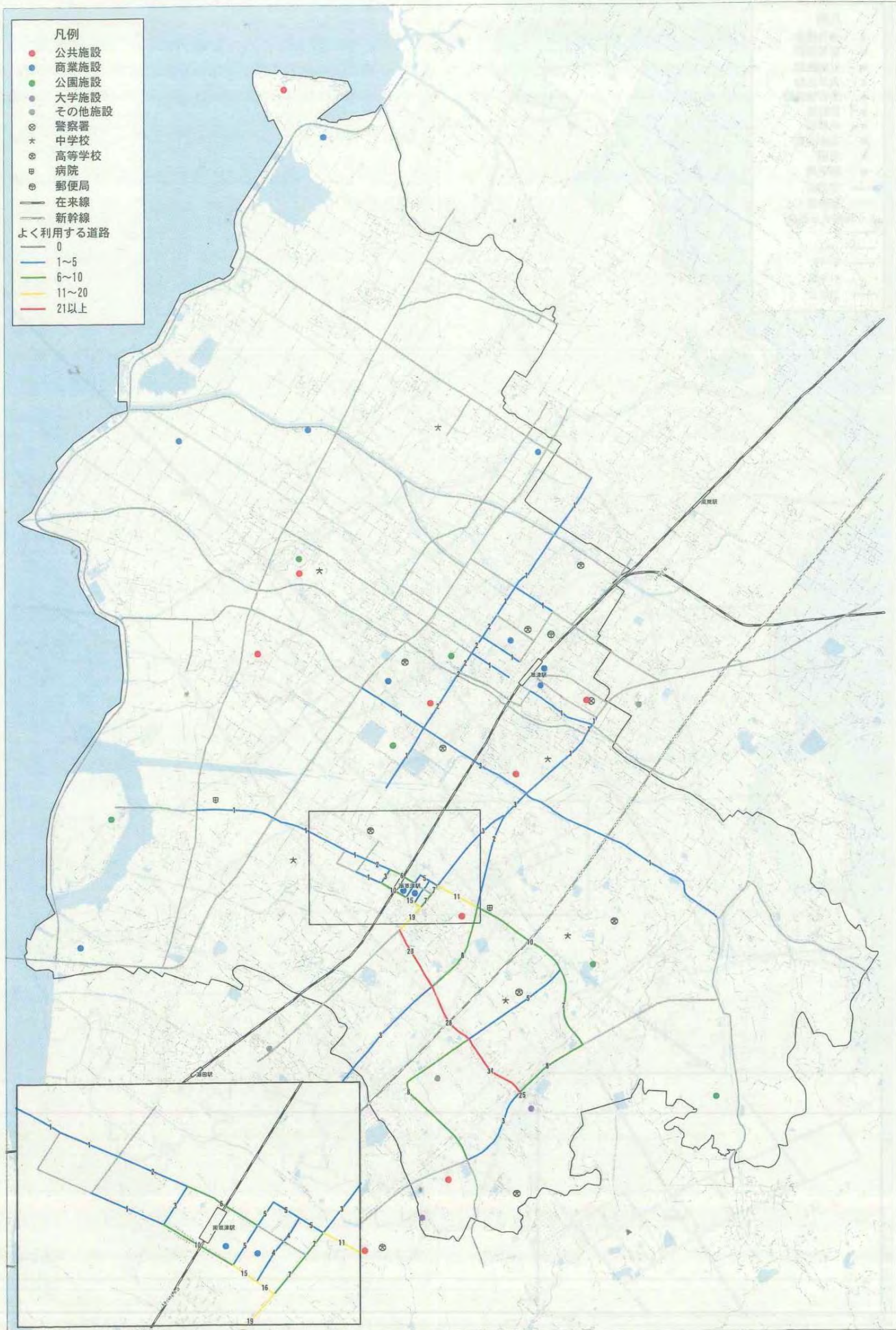
駅前市営駐輪場

【問4】 よく利用する道路はどこですか。



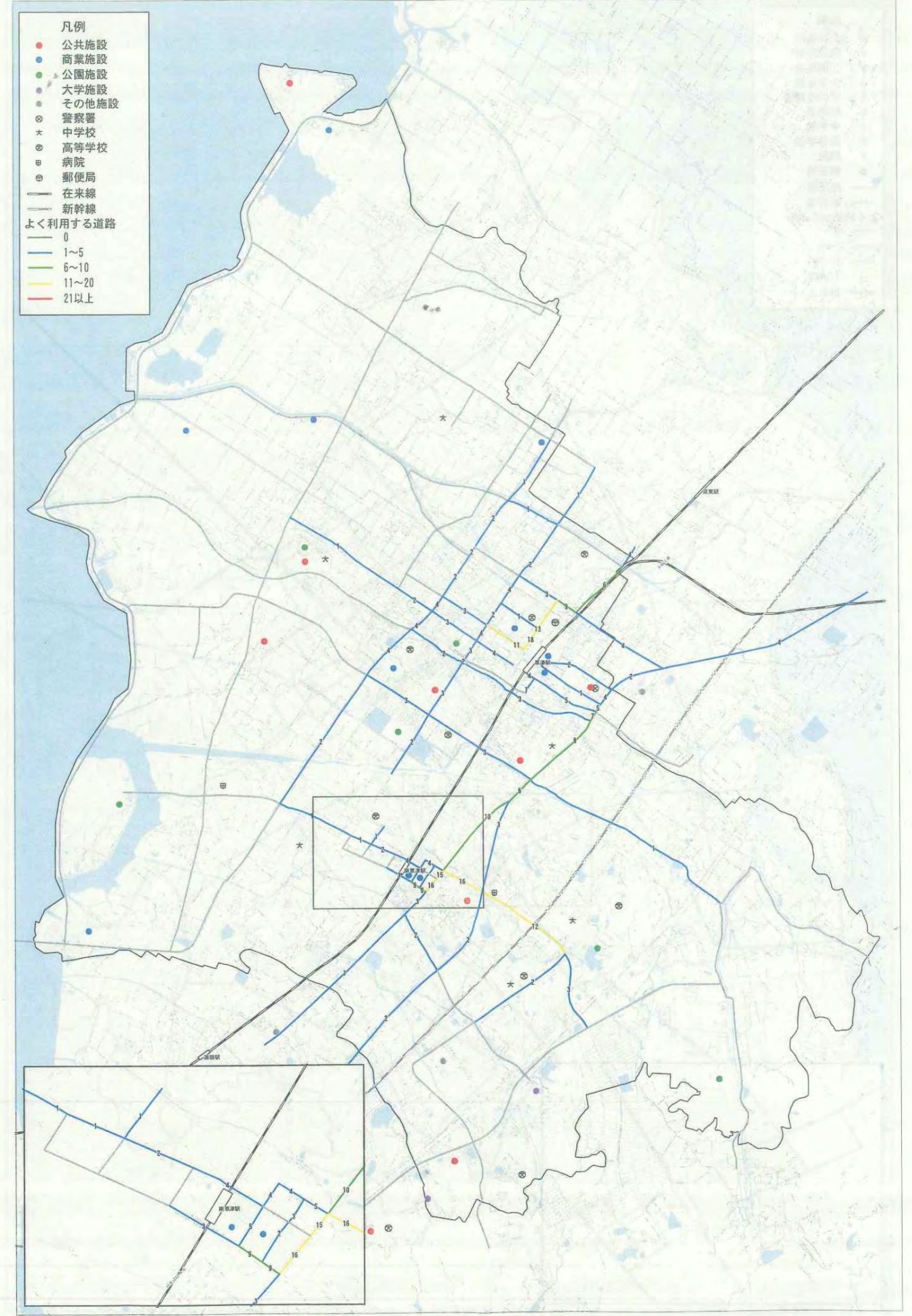
【問4】 よく利用する道路はどこですか。

立命館大学



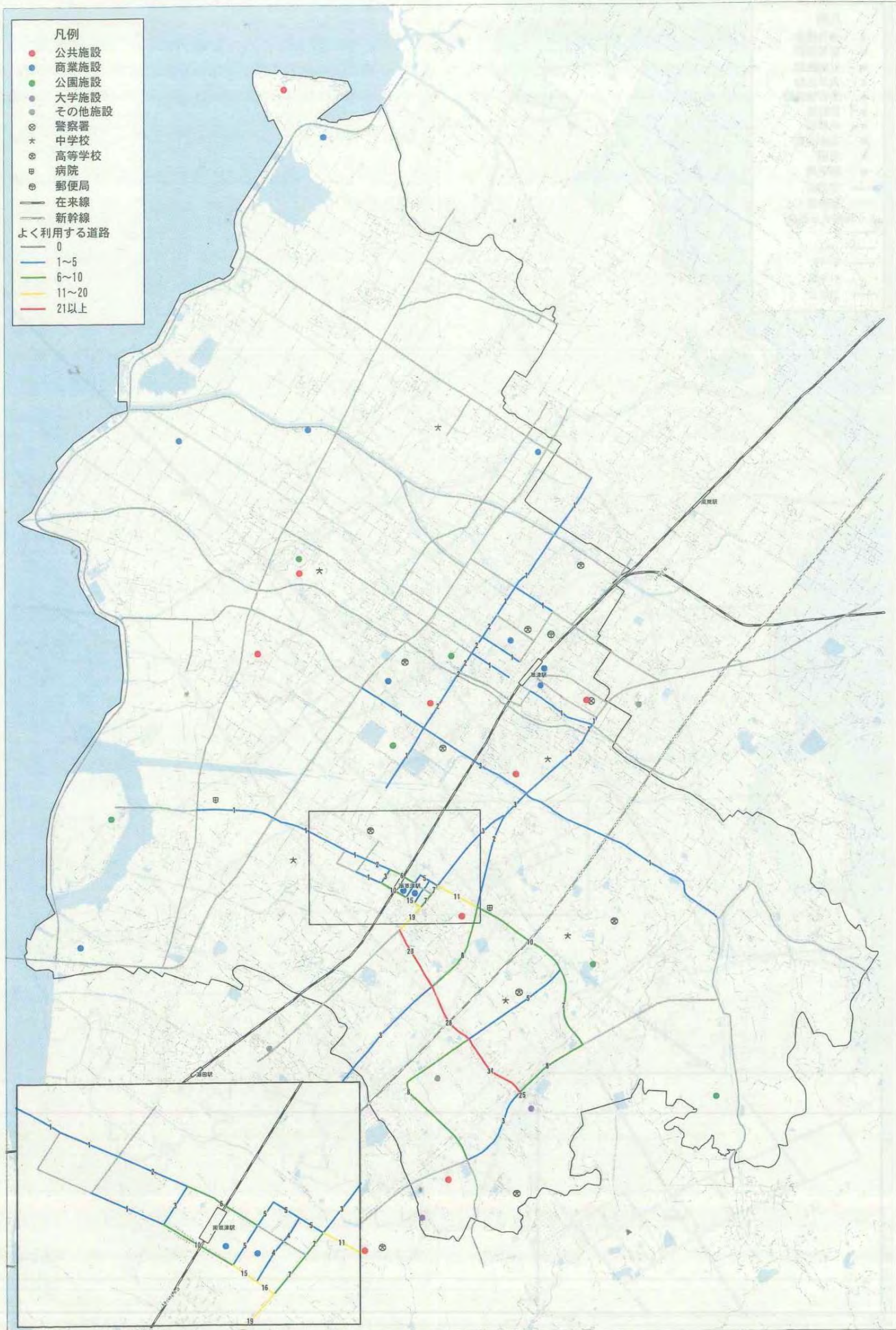
【問4】 よく利用する道路はどこですか。

商業施設



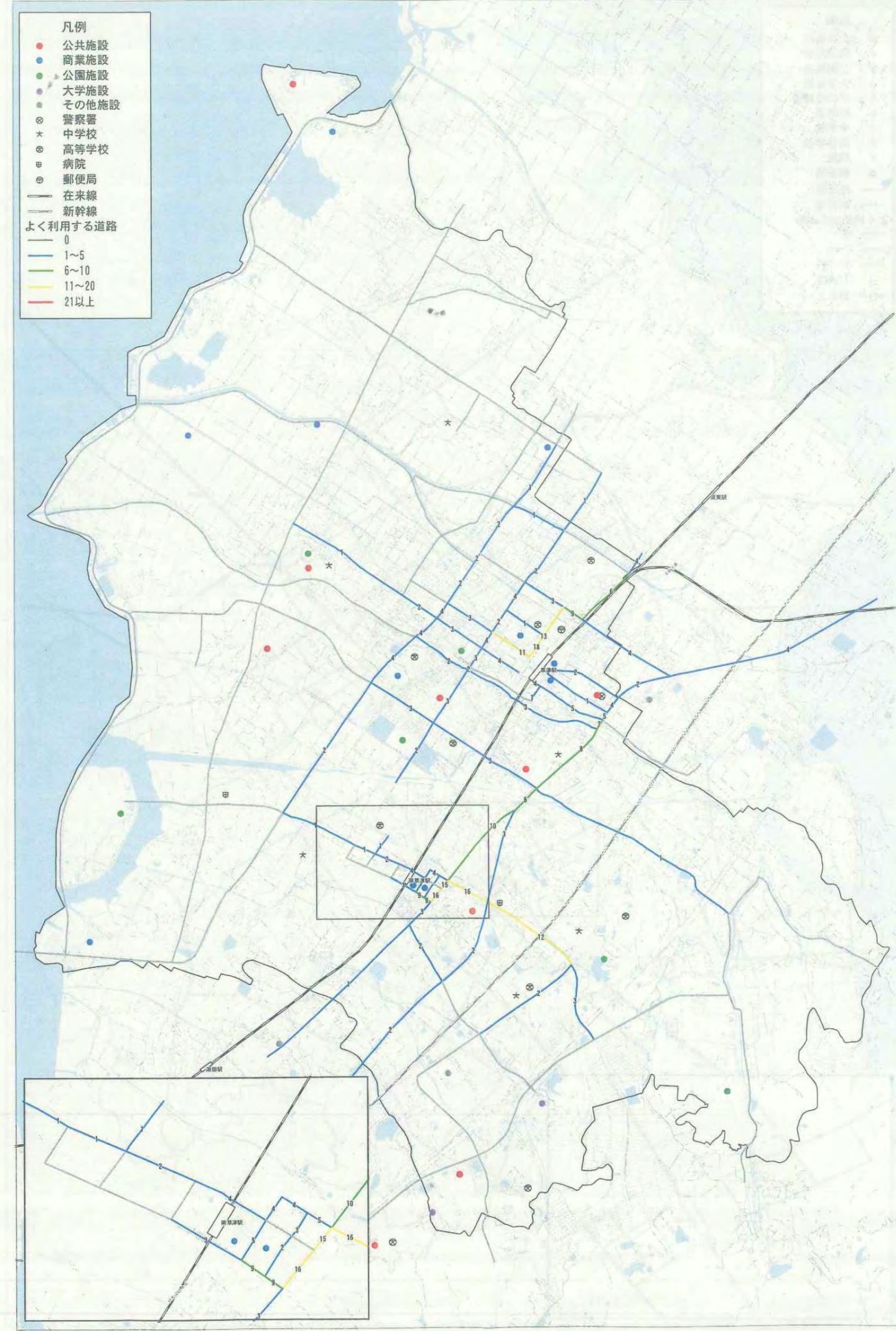
【問4】 よく利用する道路はどこですか。

立命館大学



【問4】 よく利用する道路はどこですか。

商業施設

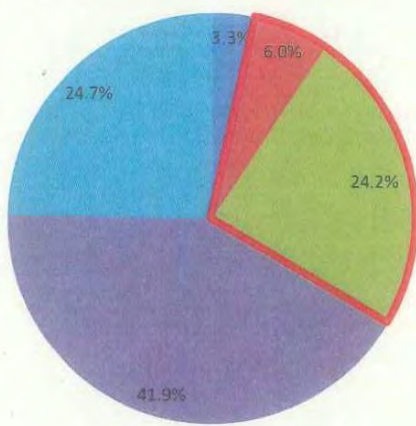


Q4. 自転車を利用して「あぶない」と感じた体験について

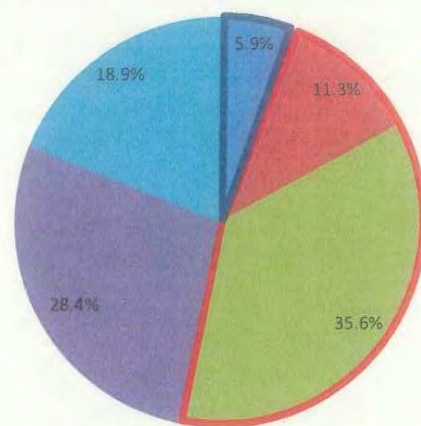
【問5】自転車で日頃よく利用する道路において、歩行者や自動車と衝突・接触した（しそうになった）経験はありますか。（SA）

・「衝突・接触したことがある」と回答された方は、自転車同士の場合が最も多く 5.9%であり、またヒヤリハットも同様に自転車同士の割合が多く 46.9%となっている。

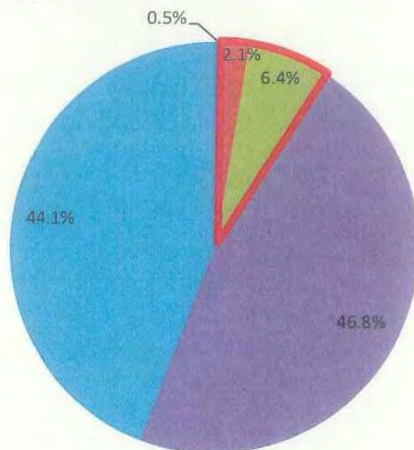
・ 対歩行者



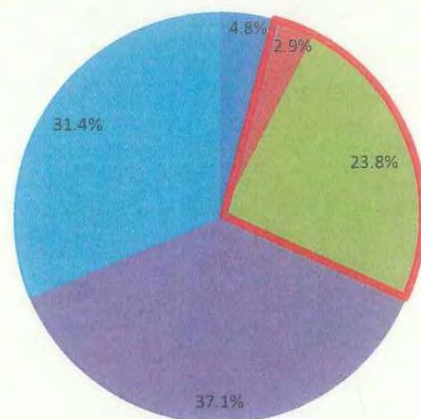
・ 対自転車



・ 対自動二輪車



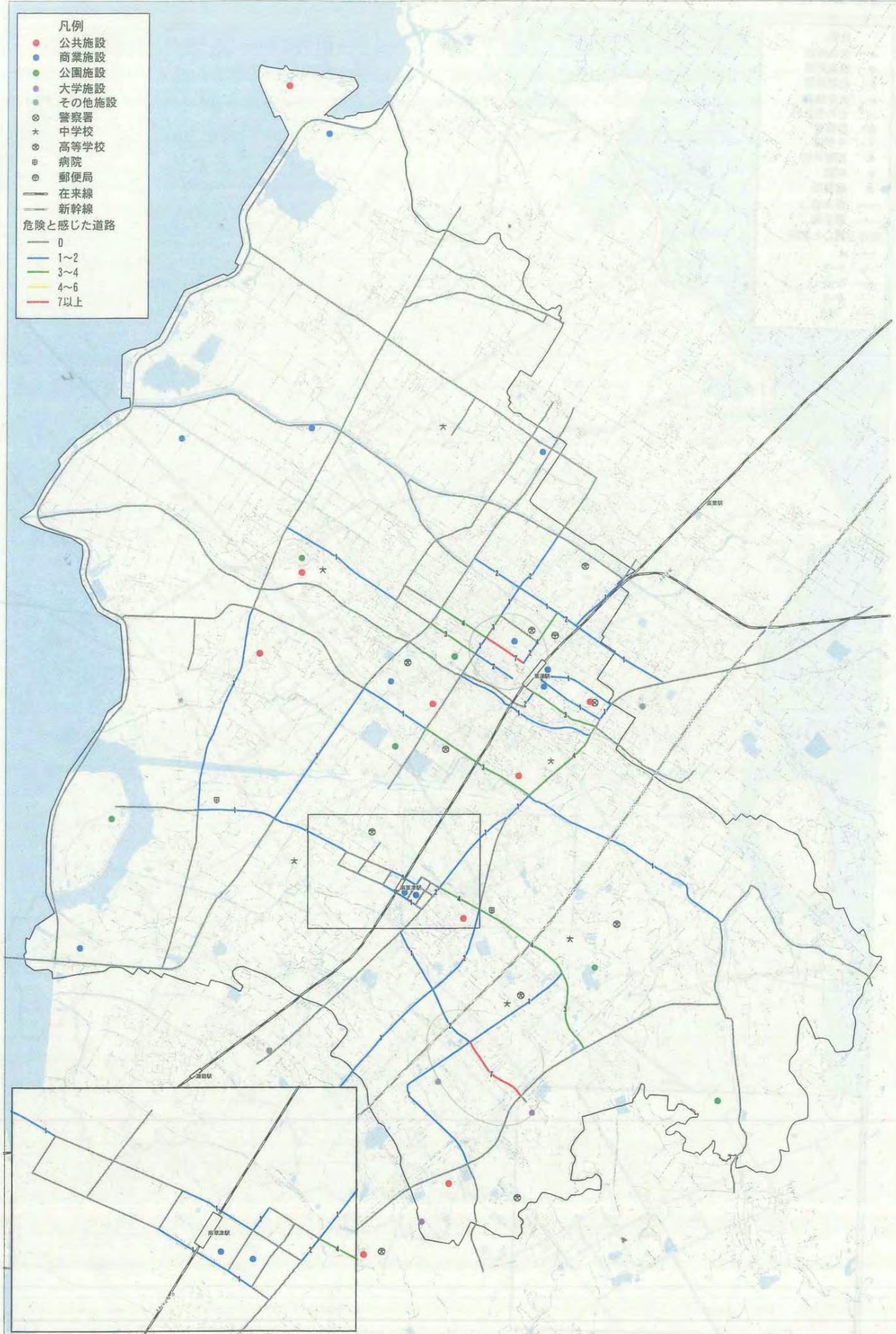
・ 対自動車



■ 衝突・接触したことがある ■ よく衝突・接触しそうになる
 ■ ときどき衝突・接触しそうになる ■ あまりない
 ■ まったくない

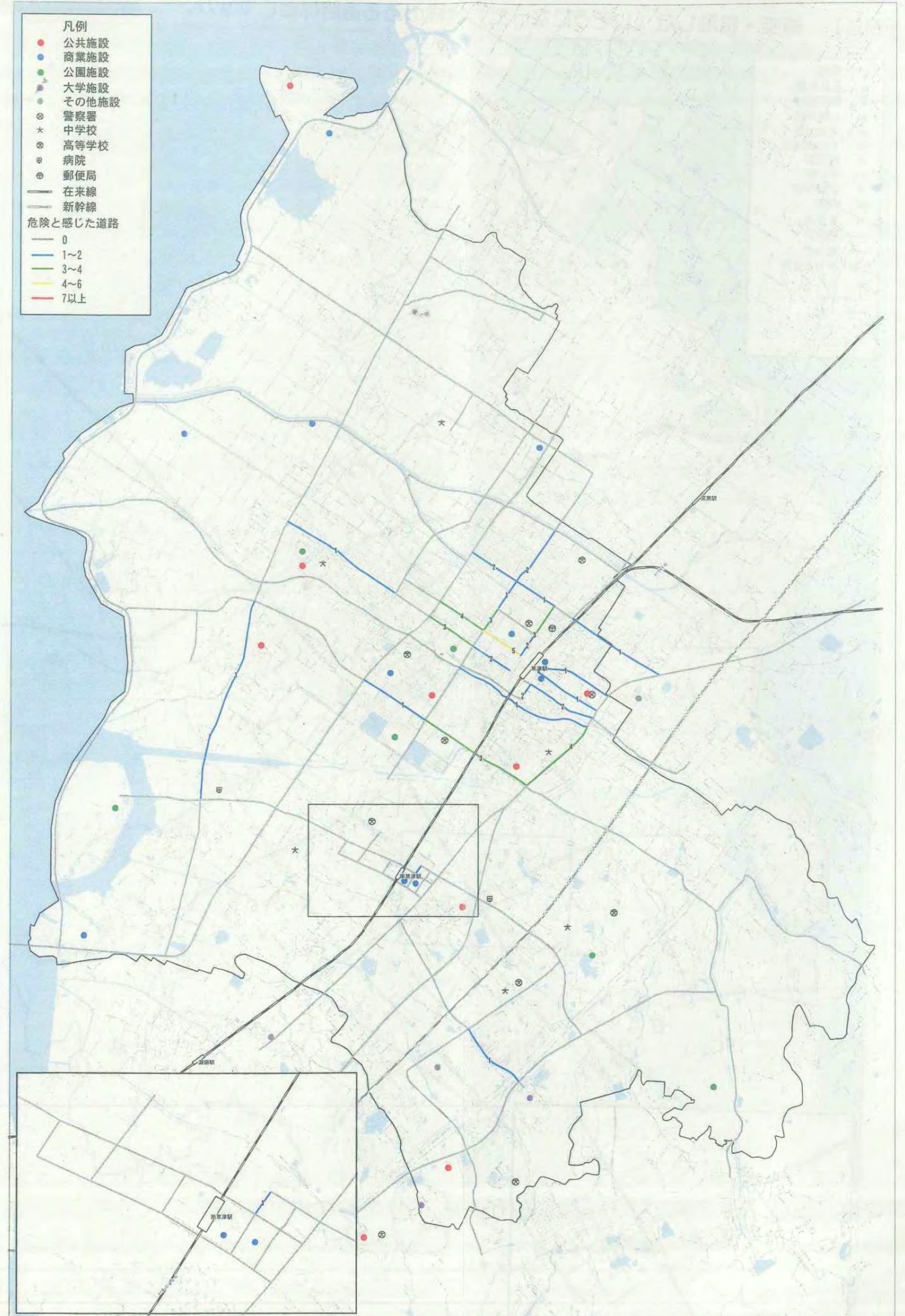
【問6】 衝突・接触した（しそうになった）経験のある道路はどこですか。

全 体



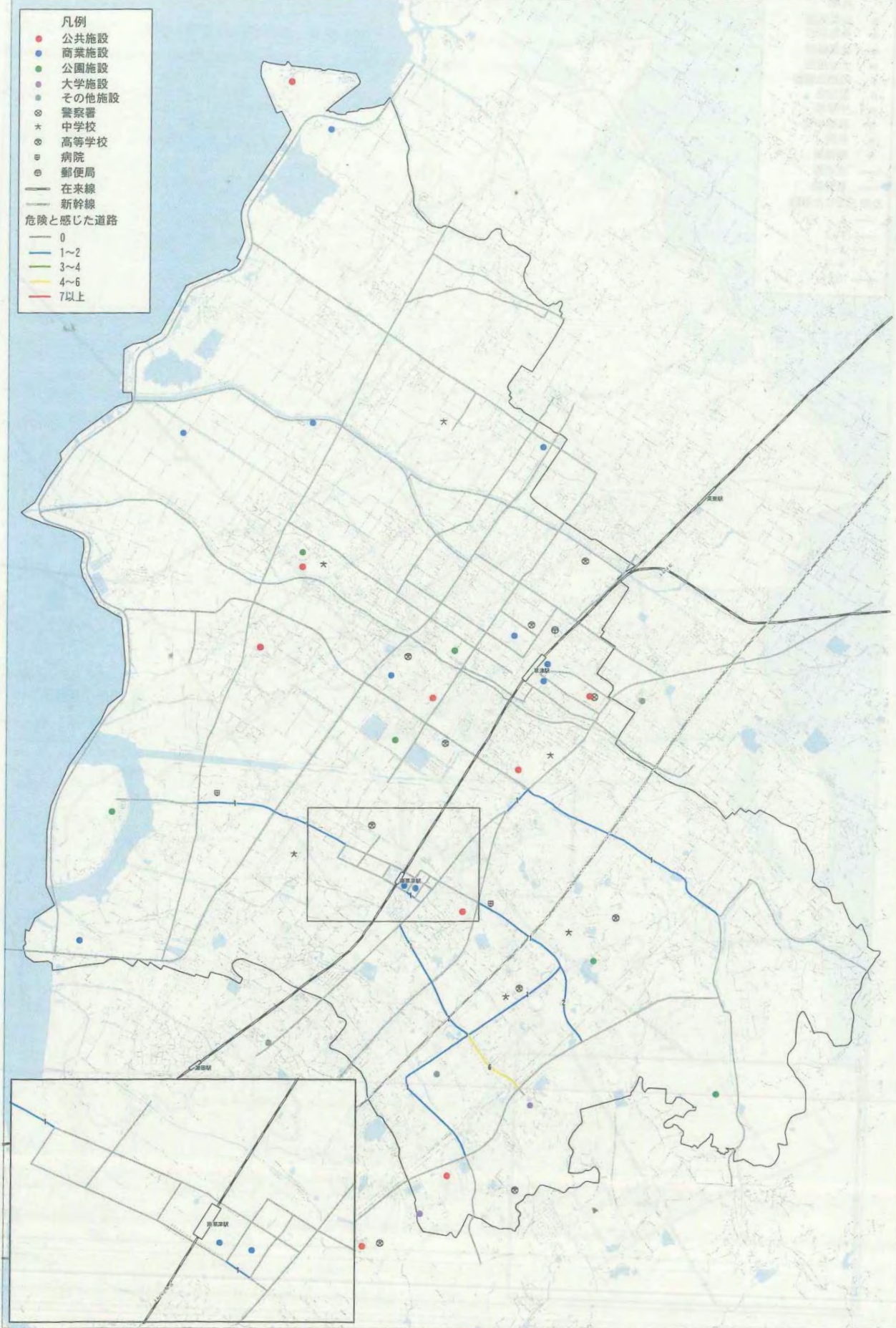
【問6】 衝突・接触した（しそうになった）経験のある道路はどこですか。

駅前市営駐輪場



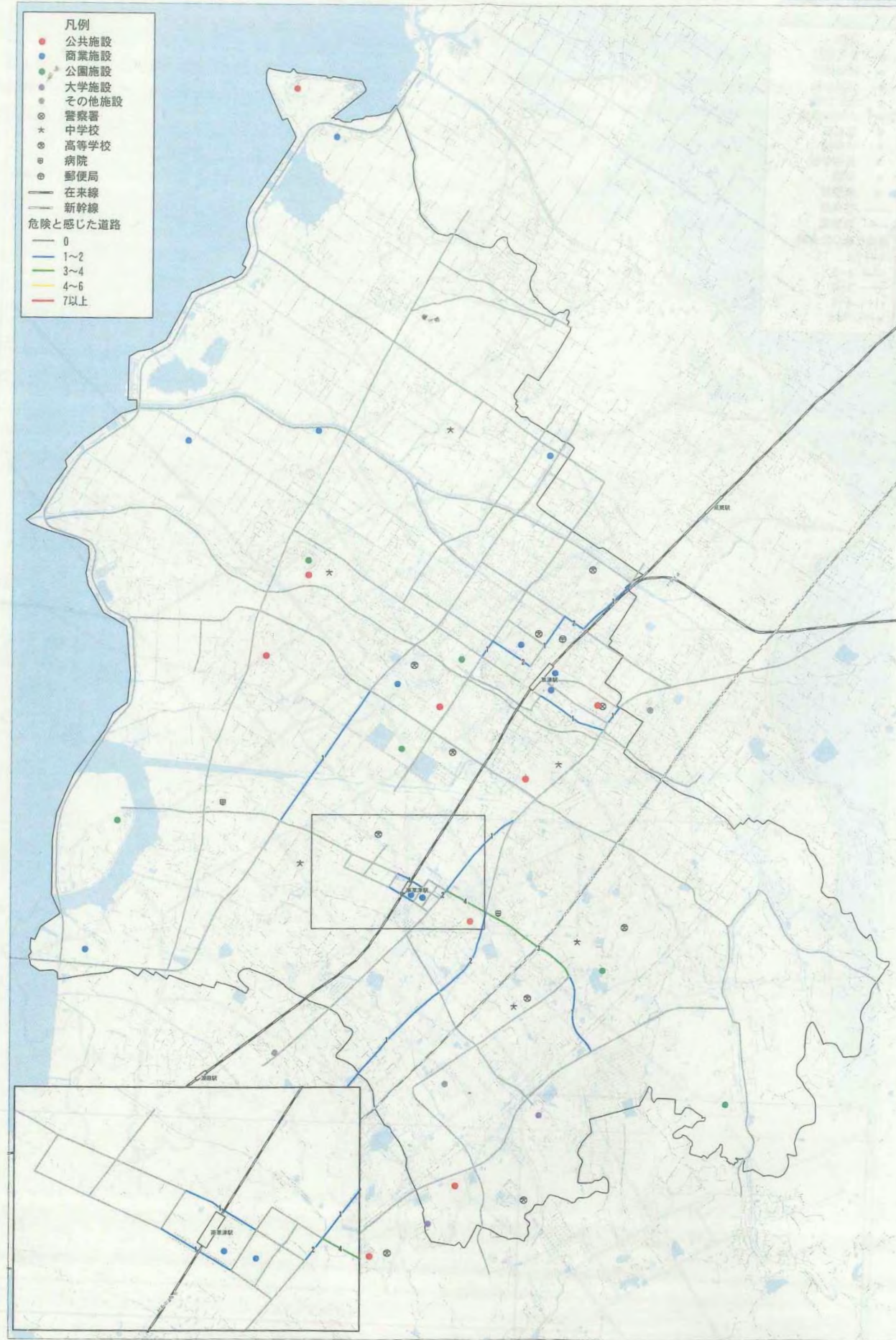
【問6】 衝突・接触した（しそうになった）経験のある道路はどこですか。

立命館大学



【問6】 衝突・接触した（しそうになった）経験のある道路はどこですか。

商業施設



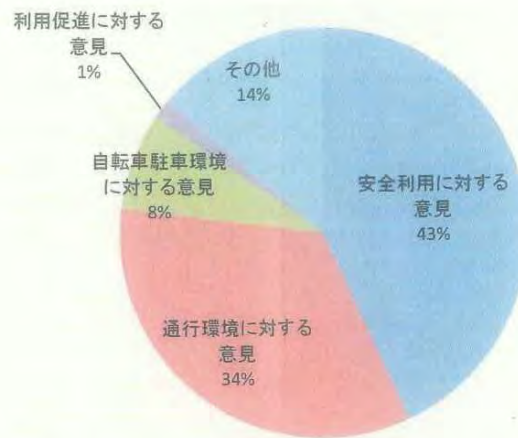
Q5. 自転車環境の改善や自転車利用の促進について

【問7】自転車環境の改善や自転車利用の促進にむけて、どのような施設の整備・運用が必要だとお考えですか。(MA)

- 自転車環境の改善や自転車利用の促進にむけて、「自転車通行空間の整備」が必要と考える回答が最も多い(56.6%)。
- 次いで、「駅周辺における駐輪場の増設等」が29.8%となっている。



【問8】自転車環境の改善や自転車利用の促進に向けて、ご意見やご要望はありますか。



安全利用に対する意見	ルールを守らず逆走する自転車が多いので、自動車のように通る方向を明確にしてほしい
	ケータイを操作しながら自転車に乗っている人が多く怖い
	夜間ライトをつけていない者（特に若者）の取り締まりの強化
	自転車イヤホン着用者への注意
通行環境に対する意見	歩道もしくは自転車道の充実
	自転車道の段差を少なくしてほしい
	地下道、アンダーパス等の高低差が大きな負担なため、高低差、勾配が生じないような道路設計をする必要がある
自転車駐車環境に対する意見	駅の駐輪場が二段式で狭く、駐輪しづらい
	大学生も学割にするべきだと思う
利用促進に対する意見	自転車通勤によるメリットがあるとよい
その他	朝の通勤、通学時間帯は、自家用車の規制を(通行不可の路線選定)強化すべき
	歩行者信号が短いので危険

- 凡例
- 公共施設
 - 商業施設
 - 公園施設
 - 大学施設
 - その他施設
 - ⊗ 警察署
 - ★ 中学校
 - ⊗ 高等学校
 - ⊗ 病院
 - ⊗ 郵便局
 - 在来線
 - 新幹線
 - 主要道路
 - ネットワーク路線

<自転車ネットワーク路線選定手順>

- ①: 【問4】よく利用する路線の中で、意見の多かった路線を抽出
- ②: 【問6】接触の危険のある路線の中で、意見の多かった路線を抽出
- ③: 上記路線抽出結果を踏まえ、不連続箇所を繋ぐ路線を抽出
- ④: 【問3】よく利用する施設の中で、意見の多かった施設を抽出、①~③で選定したNW路線により、抽出した施設へアクセス可能か検討

<ネットワーク路線の構成>

- : よく利用する路線 (6票以上) and 接触の危険のある路線 (3票以上)
- : 不連続箇所を繋ぐ路線 (現道)
- : 不連続箇所を繋ぐ路線 (都市計画道路)
- ★印 : よく利用する施設 (5票以上)

よく利用する施設	票数
立命館大学	50
エイスクエア	46
西友	35
平和堂	8
スーパーハズイ	7
マツヤスーパー	6
市立南草津図書館	6
近鉄百貨店	5
ホームセンターコーナン草津店	5

